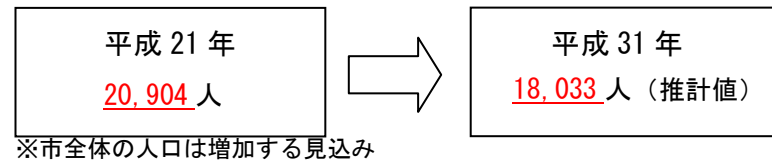


変 更 後	変 更 前																																																																																								
<p>1. 中心市街地活性化に関する基本的な方針 [1]～[2] 略 [3] 中心市街地の現状分析 (1) 人口 ①現状 ○中心市街地における人口減少</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>平成 11 年 <u>22,402</u> 人</p> ➡ <p>平成 21 年 <u>20,904</u> 人</p> </div> <p>平成 11 年と平成 21 年（各 4 月 1 日現在）の住民基本台帳による人口を比較すると、市全体が 10.7%増加している一方で、中心市街地は <u>6.7%</u>減少しており、市全体と中心市街地では相反する傾向を示している。また、市全体に占める中心市街地の人口割合は、平成 11 年では <u>18.5%</u>であるが、平成 21 年は <u>15.6%</u>となっており、2.9%低下している。</p> <p>市全体の人口が増加している一方で、中心市街地において人口が減少している状況は、単に本市の郊外部における流入人口が増加しているだけでなく、一面として、中心市街地から郊外部へと人口流出が進んでいる傾向を裏付けるものと考えられる。その要因としては、近年、郊外部において市街化等が進んだ結果、中心市街地の都市機能が相対的に低下していることが指摘されることである。例えば、相当の都市機能が集積しているとはいうものの、既存都市福祉施設の老朽化や、多世代にわたる生活環境が必ずしも十分ではない状況などを勘案すれば、モータリゼーションの進展等社会情勢の変化に伴うにぎわいの喪失などと相俟って、中心市街地の相対的地位の低下を助長しているものと考えられる。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">人口 (人)</th> <th colspan="4">世帯数 (世帯)</th> </tr> <tr> <th>平成 11 年</th> <th>平成 16 年</th> <th>平成 21 年</th> <th>増減率</th> <th>平成 11 年</th> <th>平成 16 年</th> <th>平成 21 年</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>120,802</td> <td>128,656</td> <td>133,762</td> <td>10.7%</td> <td>41,082</td> <td>46,798</td> <td>51,684</td> <td>25.8%</td> </tr> <tr> <td>中心市街地</td> <td><u>22,402</u></td> <td><u>22,227</u></td> <td><u>20,904</u></td> <td><u>-6.7%</u></td> <td><u>8,428</u></td> <td><u>8,992</u></td> <td><u>9,091</u></td> <td><u>7.9%</u></td> </tr> <tr> <td>市内シェア</td> <td><u>18.5%</u></td> <td><u>17.3%</u></td> <td><u>15.6%</u></td> <td></td> <td><u>20.5%</u></td> <td><u>19.2%</u></td> <td><u>17.6%</u></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>市全体及び中心市街地の人口 単位 (人)</p> <p>(各年 4 月 1 日現在) 資料：住民基本台帳</p> </div>		人口 (人)				世帯数 (世帯)				平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率	平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率	市全体	120,802	128,656	133,762	10.7%	41,082	46,798	51,684	25.8%	中心市街地	<u>22,402</u>	<u>22,227</u>	<u>20,904</u>	<u>-6.7%</u>	<u>8,428</u>	<u>8,992</u>	<u>9,091</u>	<u>7.9%</u>	市内シェア	<u>18.5%</u>	<u>17.3%</u>	<u>15.6%</u>		<u>20.5%</u>	<u>19.2%</u>	<u>17.6%</u>		<p>1. 中心市街地活性化に関する基本的な方針 [1]～[2] 略 [3] 中心市街地の現状分析 (1) 人口 ①現状 ○中心市街地における人口減少</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>平成 11 年 <u>23,253</u> 人</p> ➡ <p>平成 21 年 <u>21,748</u> 人</p> </div> <p>平成 11 年と平成 21 年（各 4 月 1 日現在）の住民基本台帳による人口を比較すると、市全体が 10.7%増加している一方で、中心市街地は <u>6.5%</u>減少しており、市全体と中心市街地では相反する傾向を示している。また、市全体に占める中心市街地の人口割合は、平成 11 年では <u>19.2%</u>であるが、平成 21 年は <u>16.3%</u>となっており、2.9%低下している。</p> <p>市全体の人口が増加している一方で、中心市街地において人口が減少している状況は、単に本市の郊外部における流入人口が増加しているだけでなく、一面として、中心市街地から郊外部へと人口流出が進んでいる傾向を裏付けるものと考えられる。その要因としては、近年、郊外部において市街化等が進んだ結果、中心市街地の都市機能が相対的に低下していることが指摘されることである。例えば、相当の都市機能が集積しているとはいうものの、既存都市福祉施設の老朽化や、多世代にわたる生活環境が必ずしも十分ではない状況などを勘案すれば、モータリゼーションの進展等社会情勢の変化に伴うにぎわいの喪失などと相俟って、中心市街地の相対的地位の低下を助長しているものと考えられる。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">人口 (人)</th> <th colspan="4">世帯数 (世帯)</th> </tr> <tr> <th>平成 11 年</th> <th>平成 16 年</th> <th>平成 21 年</th> <th>増減率</th> <th>平成 11 年</th> <th>平成 16 年</th> <th>平成 21 年</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>120,802</td> <td>128,656</td> <td>133,762</td> <td>10.7%</td> <td>41,082</td> <td>46,798</td> <td>51,684</td> <td>25.8%</td> </tr> <tr> <td>中心市街地</td> <td><u>23,253</u></td> <td><u>23,075</u></td> <td><u>21,748</u></td> <td><u>-6.5%</u></td> <td><u>9,427</u></td> <td><u>10,077</u></td> <td><u>10,195</u></td> <td><u>8.1%</u></td> </tr> <tr> <td>市内シェア</td> <td><u>19.2%</u></td> <td><u>17.9%</u></td> <td><u>16.3%</u></td> <td></td> <td><u>22.9%</u></td> <td><u>21.5%</u></td> <td><u>19.7%</u></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>市全体及び中心市街地の人口 単位 (人)</p> <p>(各年 4 月 1 日現在) 資料：住民基本台帳</p> </div>		人口 (人)				世帯数 (世帯)				平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率	平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率	市全体	120,802	128,656	133,762	10.7%	41,082	46,798	51,684	25.8%	中心市街地	<u>23,253</u>	<u>23,075</u>	<u>21,748</u>	<u>-6.5%</u>	<u>9,427</u>	<u>10,077</u>	<u>10,195</u>	<u>8.1%</u>	市内シェア	<u>19.2%</u>	<u>17.9%</u>	<u>16.3%</u>		<u>22.9%</u>	<u>21.5%</u>	<u>19.7%</u>	
		人口 (人)				世帯数 (世帯)																																																																																			
	平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率	平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率																																																																																	
市全体	120,802	128,656	133,762	10.7%	41,082	46,798	51,684	25.8%																																																																																	
中心市街地	<u>22,402</u>	<u>22,227</u>	<u>20,904</u>	<u>-6.7%</u>	<u>8,428</u>	<u>8,992</u>	<u>9,091</u>	<u>7.9%</u>																																																																																	
市内シェア	<u>18.5%</u>	<u>17.3%</u>	<u>15.6%</u>		<u>20.5%</u>	<u>19.2%</u>	<u>17.6%</u>																																																																																		
	人口 (人)				世帯数 (世帯)																																																																																				
	平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率	平成 11 年	平成 16 年	平成 21 年	増減率																																																																																	
市全体	120,802	128,656	133,762	10.7%	41,082	46,798	51,684	25.8%																																																																																	
中心市街地	<u>23,253</u>	<u>23,075</u>	<u>21,748</u>	<u>-6.5%</u>	<u>9,427</u>	<u>10,077</u>	<u>10,195</u>	<u>8.1%</u>																																																																																	
市内シェア	<u>19.2%</u>	<u>17.9%</u>	<u>16.3%</u>		<u>22.9%</u>	<u>21.5%</u>	<u>19.7%</u>																																																																																		

②人口推計

○中心市街地は今後も人口減少が続く



平成 16 年及び平成 21 年の住民基本台帳による人口をもとに、将来について 5 年ごとに 10 年後の人口をコーホート変化率法※を用いて人口の推計を行ったところ、市全体の人口が毎年増加傾向にあることに対して、中心市街地の人口は、毎年減少することが予想される。

また、人口を 5 歳刻みにした年齢階層別による 3 階層別人口について、平成 21 年と 10 年後の平成 31 年を増減率で比較した場合、年少人口については、市全体・中心市街地ともに減少となるが、市全体は -1.3% に対し、中心市街地は **-24.8%** である。生産年齢人口については、市全体が 1.8% であるのに対し、中心市街地は **-20.0%** である。さらに高齢者人口については、市全体・中心市街地ともに増加するが、市全体は 34.4% であるのに対して、中心市街地は 10.4% である。

こうした結果から中心市街地においては、年少人口及び生産年齢人口の減少が市全体と比べ際立って進むことが予想される。これは、少子化や世帯分離による若年層の郊外流出などが要因の一つとして考えられる。

中心市街地から郊外部への人口流出に歯止めをかけ、中心市街地内における均整のとれた街として定住人口を維持していくことが必要と考えられる。

※コーホート変化率法 …… 各コーホート（同じ年又は同じ期間に生まれた人々の集団）について、過去における実績人口の動態から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法

【市全体】

単位（人）

	平成 16 年	平成 21 年	平成 26 年	平成 31 年	増減率 (H21→H31)
年少人口	26,767	26,708	26,483	26,360	-1.3%
生産年齢人口	84,644	86,835	89,136	88,365	1.8%
高齢者人口	17,245	20,219	22,843	27,183	34.4%
全 体	128,656	133,762	138,462	141,908	6.1%

【中心市街地】

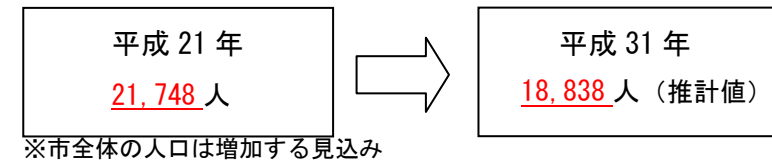
単位（人）

	平成 16 年	平成 21 年	平成 26 年	平成 31 年	増減率 (H21→H31)
年少人口	3,619	3,232	2,783	2,430	-24.8%
生産年齢人口	14,230	12,869	11,813	10,300	-20.0%
高齢者人口	4,378	4,803	4,972	5,303	10.4%
全 体	22,227	20,904	19,568	18,033	-13.7%

H16・H21 住民基本台帳による人口を基に推計（コーホート変化率法）

②人口推計

○中心市街地は今後も人口減少が続く



平成 16 年及び平成 21 年の住民基本台帳による人口をもとに、将来について 5 年ごとに 10 年後の人口をコーホート変化率法※を用いて人口の推計を行ったところ、市全体の人口が毎年増加傾向にあることに対して、中心市街地の人口は、毎年減少することが予想される。

また、人口を 5 歳刻みにした年齢階層別による 3 階層別人口について、平成 21 年と 10 年後の平成 31 年を増減率で比較した場合、年少人口については、市全体・中心市街地ともに減少となるが、市全体は -1.3% に対し、中心市街地は **-24.3%** である。生産年齢人口については、市全体が 1.8% であるのに対し、中心市街地は **-19.6%** である。さらに高齢者人口については、市全体・中心市街地ともに増加するが、市全体は 34.4% であるのに対して、中心市街地は 10.4% である。

こうした結果から中心市街地においては、年少人口及び生産年齢人口の減少が市全体と比べ際立って進むことが予想される。これは、少子化や世帯分離による若年層の郊外流出などが要因の一つとして考えられる。

中心市街地から郊外部への人口流出に歯止めをかけ、中心市街地内における均整のとれた街として定住人口を維持していくことが必要と考えられる。

※コーホート変化率法 …… 各コーホート（同じ年又は同じ期間に生まれた人々の集団）について、過去における実績人口の動態から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法

【市全体】

単位（人）

	平成 16 年	平成 21 年	平成 26 年	平成 31 年	増減率 (H21→H31)
年少人口	26,767	26,708	26,483	26,360	-1.3%
生産年齢人口	84,644	86,835	89,136	88,365	1.8%
高齢者人口	17,245	20,219	22,843	27,183	34.4%
全 体	128,656	133,762	138,462	141,908	6.1%

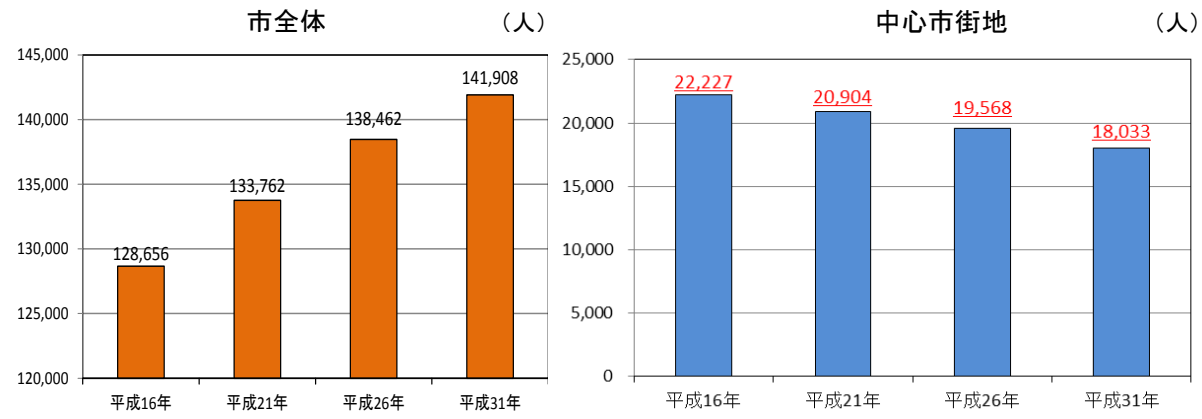
【中心市街地】

単位（人）

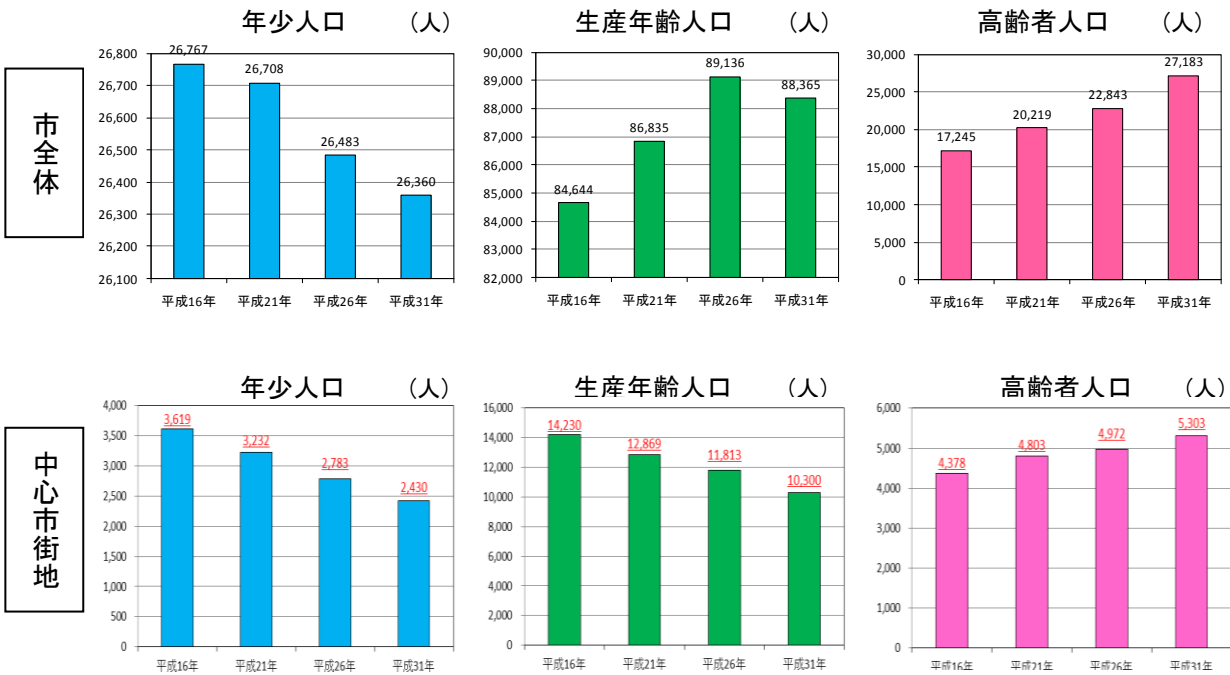
	平成 16 年	平成 21 年	平成 26 年	平成 31 年	増減率 (H21→H31)
年少人口	3,747	3,351	2,900	2,536	-24.3%
生産年齢人口	14,769	13,389	12,311	10,771	-19.6%
高齢者人口	4,559	5,008	5,191	5,531	10.4%
全 体	23,075	21,748	20,402	18,838	-13.4%

H16・H21 住民基本台帳による人口を基に推計（コーホート変化率法）

【人口】



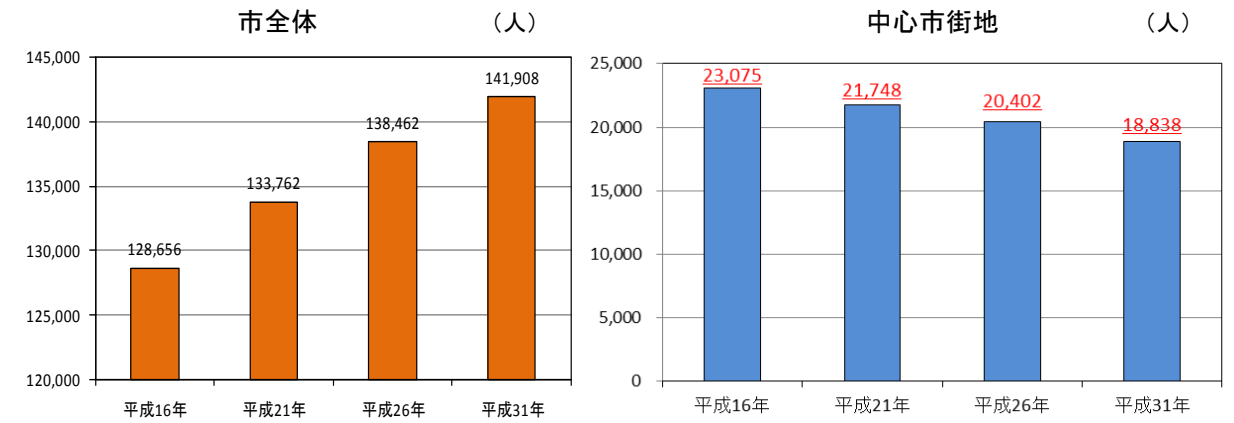
【3階層別人口】



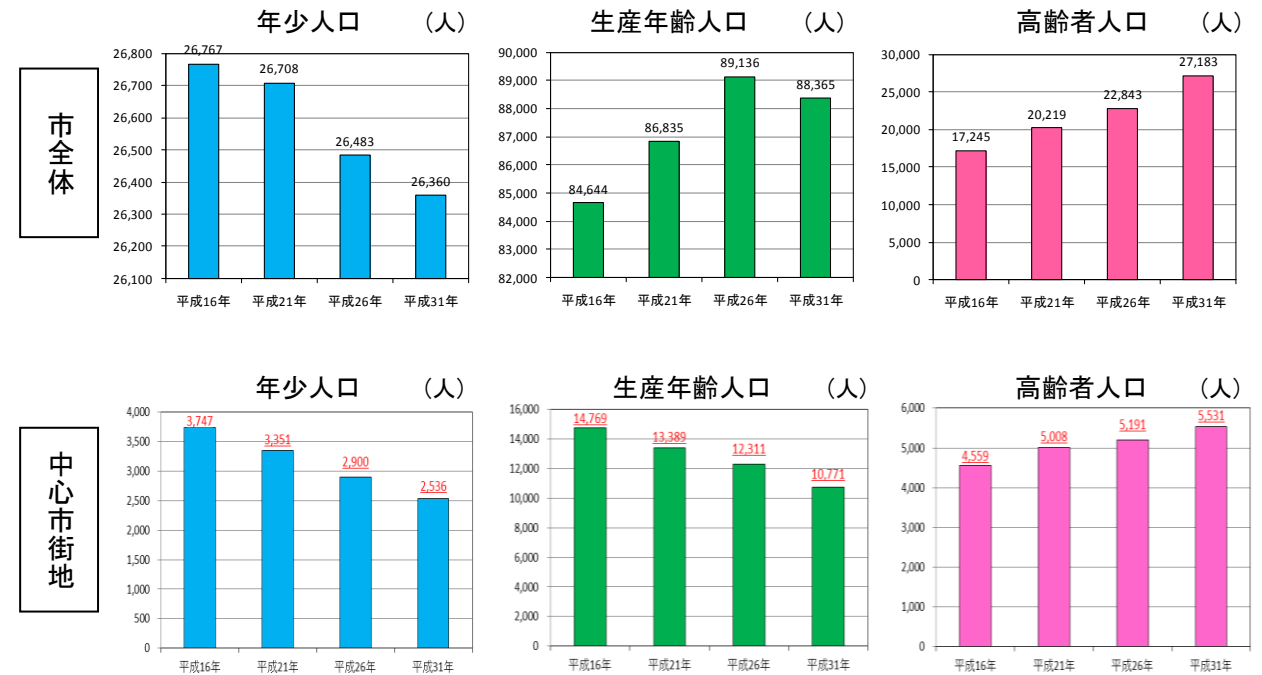
(2) ~ (6) 略
[4] ~ [7] 略

2. 中心市街地の位置及び区域
[1] ~ [2] 略

【人口】



【3階層別人口】



(2) ~ (6) 略
[4] ~ [7] 略

2. 中心市街地の位置及び区域
[1] ~ [2] 略

[3] 中心市街地要件に適合していることの説明

要件	説明																																											
第1号要件 略	(1)～(4) 略																																											
第2号要件 当該市街地の土地利用及び商業活動の状況等からみて、機能的な都市活動の確保又は経済活力の維持に支障を生じ、又は生ずるおそれがあると認められる市街地であること。	<p>(1) 中心市街地における人口減少</p> <p>平成11年～平成21年にかけての中心市街地の人口・世帯数および市内シェアの推移を見ると、市全体の人口・世帯数はともに増加傾向にあるのに対し、中心市街地では人口は減少、世帯数は微増となっており、市内シェアはともに減少している。この傾向が続くことにより、機能的な都市活動の確保又は経済活力の維持に支障を生じる恐れがある。</p> <p style="text-align: center;">資料：住民基本台帳（各年1月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">人口（人）</th> <th colspan="3">世帯数（世帯）</th> </tr> <tr> <th>平成11年</th> <th>平成16年</th> <th>平成21年</th> <th>平成11年</th> <th>平成16年</th> <th>平成21年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>120,802</td> <td>128,656</td> <td>133,762</td> <td>41,082</td> <td>46,798</td> <td>51,684</td> </tr> <tr> <td>中心市街地</td> <td>22,402</td> <td>22,227</td> <td>20,904</td> <td>8,428</td> <td>8,992</td> <td>9,091</td> </tr> <tr> <td>市内シェア</td> <td>18.5%</td> <td>17.3%</td> <td>15.6%</td> <td>20.5%</td> <td>19.2%</td> <td>17.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">◆市全体の人口 : 10.7%の増 世帯 : 25.8%の増 ◆中心市街地の人口 : <u>6.7%</u>の減 世帯 : <u>7.9%</u>の増 ◆市内シェア : 2.9%の減 世帯 : <u>2.9%</u>の減</p> <p>(2) 中心市街地における少子高齢化の進行</p> <p>中心市街地の年齢3階層別人口をみると、年少人口は <u>3,204</u>人（構成比：<u>15.8%</u>）、生産年齢人口 <u>12,694</u>人（同：<u>62.6%</u>）、老年人口 <u>4,370</u>人（同 <u>21.6%</u>）となっており、市全体と比べ年少人口の減少老年人口の増加の割合が多く、この傾向が続くことにより、経済活力の維持及び地域社会の活力の確保に支障を生じる恐れがある。</p> <p style="text-align: center;">資料：国勢調査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市街地</th> <th>平成17年</th> <th>平成12年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>年少人口(0～14歳) 20.5% 生産年齢人口(15～64歳) 65.2% 老年人口(65歳以上) 14.3%</td> <td>年少人口(0～14歳) 21.6% 生産年齢人口(15～64歳) 66.4% 老年人口(65歳以上) 11.9%</td> </tr> <tr> <td>中心市街地</td> <td>年少人口(0～14歳) <u>15.8%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>62.6%</u> 老年人口(65歳以上) <u>21.6%</u></td> <td>年少人口(0～14歳) <u>17.1%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>65.2%</u> 老年人口(65歳以上) <u>16.7%</u></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">◆市全体の老年人口 : 2.4%の増 年少人口 : 1.1%の減 ◆中心市街地の老年人口 : <u>4.9%</u>の増 年少人口 : <u>1.3%</u>の減 ⇒中心市街地において少子高齢化が進行</p>		人口（人）			世帯数（世帯）			平成11年	平成16年	平成21年	平成11年	平成16年	平成21年	市全体	120,802	128,656	133,762	41,082	46,798	51,684	中心市街地	22,402	22,227	20,904	8,428	8,992	9,091	市内シェア	18.5%	17.3%	15.6%	20.5%	19.2%	17.6%	市街地	平成17年	平成12年	市全体	年少人口(0～14歳) 20.5% 生産年齢人口(15～64歳) 65.2% 老年人口(65歳以上) 14.3%	年少人口(0～14歳) 21.6% 生産年齢人口(15～64歳) 66.4% 老年人口(65歳以上) 11.9%	中心市街地	年少人口(0～14歳) <u>15.8%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>62.6%</u> 老年人口(65歳以上) <u>21.6%</u>	年少人口(0～14歳) <u>17.1%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>65.2%</u> 老年人口(65歳以上) <u>16.7%</u>
	人口（人）			世帯数（世帯）																																								
	平成11年	平成16年	平成21年	平成11年	平成16年	平成21年																																						
市全体	120,802	128,656	133,762	41,082	46,798	51,684																																						
中心市街地	22,402	22,227	20,904	8,428	8,992	9,091																																						
市内シェア	18.5%	17.3%	15.6%	20.5%	19.2%	17.6%																																						
市街地	平成17年	平成12年																																										
市全体	年少人口(0～14歳) 20.5% 生産年齢人口(15～64歳) 65.2% 老年人口(65歳以上) 14.3%	年少人口(0～14歳) 21.6% 生産年齢人口(15～64歳) 66.4% 老年人口(65歳以上) 11.9%																																										
中心市街地	年少人口(0～14歳) <u>15.8%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>62.6%</u> 老年人口(65歳以上) <u>21.6%</u>	年少人口(0～14歳) <u>17.1%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>65.2%</u> 老年人口(65歳以上) <u>16.7%</u>																																										

[3] 中心市街地要件に適合していることの説明

要件	説明																																											
第1号要件 略	(1)～(4) 略																																											
第2号要件 当該市街地の土地利用及び商業活動の状況等からみて、機能的な都市活動の確保又は経済活力の維持に支障を生じ、又は生ずるおそれがあると認められる市街地であること。	<p>(1) 中心市街地における人口減少</p> <p>平成11年～平成21年にかけての中心市街地の人口・世帯数および市内シェアの推移を見ると、市全体の人口・世帯数はともに増加傾向にあるのに対し、中心市街地では人口は減少、世帯数は微増となっており、市内シェアはともに減少している。この傾向が続くことにより、機能的な都市活動の確保又は経済活力の維持に支障を生じる恐れがある。</p> <p style="text-align: center;">資料：住民基本台帳（各年1月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">人口（人）</th> <th colspan="3">世帯数（世帯）</th> </tr> <tr> <th>平成11年</th> <th>平成16年</th> <th>平成21年</th> <th>平成11年</th> <th>平成16年</th> <th>平成21年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>120,802</td> <td>128,656</td> <td>133,762</td> <td>41,082</td> <td>46,798</td> <td>51,684</td> </tr> <tr> <td>中心市街地</td> <td>23,253</td> <td>23,075</td> <td>21,748</td> <td>9,427</td> <td>10,077</td> <td>10,195</td> </tr> <tr> <td>市内シェア</td> <td>19.2%</td> <td>17.9%</td> <td>16.3%</td> <td>22.9%</td> <td>21.5%</td> <td>19.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">◆市全体の人口 : 10.7%の増 世帯 : 25.8%の増 ◆中心市街地の人口 : <u>6.5%</u>の減 世帯 : <u>8.1%</u>の増 ◆市内シェア : 2.9%の減 世帯 : <u>3.2%</u>の減</p> <p>(2) 中心市街地における少子高齢化の進行</p> <p>中心市街地の年齢3階層別人口をみると、年少人口は <u>5,131</u>人（構成比：<u>15.6%</u>）、生産年齢人口 <u>19,994</u>人（同：<u>62.2%</u>）、老年人口 <u>6,974</u>人（同 <u>22.2%</u>）となっており、市全体と比べ年少人口の減少老年人口の増加の割合が多く、この傾向が続くことにより、経済活力の維持及び地域社会の活力の確保に支障を生じる恐れがある。</p> <p style="text-align: center;">資料：国勢調査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市街地</th> <th>平成17年</th> <th>平成12年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>年少人口(0～14歳) 20.5% 生産年齢人口(15～64歳) 65.2% 老年人口(65歳以上) 14.3%</td> <td>年少人口(0～14歳) 21.6% 生産年齢人口(15～64歳) 66.4% 老年人口(65歳以上) 11.9%</td> </tr> <tr> <td>中心市街地</td> <td>年少人口(0～14歳) <u>15.6%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>62.2%</u> 老年人口(65歳以上) <u>22.2%</u></td> <td>年少人口(0～14歳) <u>17.0%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>65.4%</u> 老年人口(65歳以上) <u>17.5%</u></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">◆市全体の老年人口 : 2.4%の増 年少人口 : 1.1%の減 ◆中心市街地の老年人口 : <u>4.7%</u>の増 年少人口 : <u>1.4%</u>の減 ⇒中心市街地において少子高齢化が進行</p>		人口（人）			世帯数（世帯）			平成11年	平成16年	平成21年	平成11年	平成16年	平成21年	市全体	120,802	128,656	133,762	41,082	46,798	51,684	中心市街地	23,253	23,075	21,748	9,427	10,077	10,195	市内シェア	19.2%	17.9%	16.3%	22.9%	21.5%	19.7%	市街地	平成17年	平成12年	市全体	年少人口(0～14歳) 20.5% 生産年齢人口(15～64歳) 65.2% 老年人口(65歳以上) 14.3%	年少人口(0～14歳) 21.6% 生産年齢人口(15～64歳) 66.4% 老年人口(65歳以上) 11.9%	中心市街地	年少人口(0～14歳) <u>15.6%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>62.2%</u> 老年人口(65歳以上) <u>22.2%</u>	年少人口(0～14歳) <u>17.0%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>65.4%</u> 老年人口(65歳以上) <u>17.5%</u>
	人口（人）			世帯数（世帯）																																								
	平成11年	平成16年	平成21年	平成11年	平成16年	平成21年																																						
市全体	120,802	128,656	133,762	41,082	46,798	51,684																																						
中心市街地	23,253	23,075	21,748	9,427	10,077	10,195																																						
市内シェア	19.2%	17.9%	16.3%	22.9%	21.5%	19.7%																																						
市街地	平成17年	平成12年																																										
市全体	年少人口(0～14歳) 20.5% 生産年齢人口(15～64歳) 65.2% 老年人口(65歳以上) 14.3%	年少人口(0～14歳) 21.6% 生産年齢人口(15～64歳) 66.4% 老年人口(65歳以上) 11.9%																																										
中心市街地	年少人口(0～14歳) <u>15.6%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>62.2%</u> 老年人口(65歳以上) <u>22.2%</u>	年少人口(0～14歳) <u>17.0%</u> 生産年齢人口(15～64歳) <u>65.4%</u> 老年人口(65歳以上) <u>17.5%</u>																																										

3. 中心市街地の活性化の目標

[1]～[2] (略)

[3]数値目標

- (1) 評価指標設定の考え方 略
 (2) 評価指標に基づく数値目標の設定

指標1：歩行者通行量(休日) (略)

指標2：都市福利施設の年間利用者数

【数値目標】

評価指標	現況値 (H20年)	目標値 (H27年)	備考
都市福利施設の年間利用者数	907,457人/年	1,021,057人/年	5施設

上記目標値における各施設の内訳は以下のとおりである。

対象施設	現況値 (H20)	効果(増加数)	目標値 (H27)	備考
沖縄市立図書館	69,636人	24,800人	94,436人	コリンザへの移転整備
子育て支援施設	—	3,500人	3,500人	リノベーション事業による設置
社会福祉センター・男女共同参画センター	10,126人	27,000人	37,126人	複合施設の建設
コザ運動公園	458,890人	43,000人	501,890人	体育館・多目的センター建設
沖縄子ども未来ゾーン(沖縄こどもの国)	368,805人	15,300人	384,105人	園舎の改修等による増
合計	907,457人	113,600人	1,021,057人	増加割合 12.5%

ア. (略)

イ. 数値目標設定の考え方

(中略)

(1)～(5)の事業実施による年間都市福利施設の利用者数の増加(合計)

$$(1)24,800人/年+(2)3,500人/年+(3)27,000人/年+(4)43,000人/年+(5)15,300人/年 \\ = \boxed{113,600人/年}$$

3. 中心市街地の活性化の目標

[1]～[2] (略)

[3]数値目標

- (1) 評価指標設定の考え方 略
 (2) 評価指標に基づく数値目標の設定

指標1：歩行者通行量(休日) (略)

指標2：都市福利施設の年間利用者数

【数値目標】

評価指標	現況値 (H21年)	目標値 (H27年)	備考
都市福利施設の年間利用者数	907,457人/年	1,021,057人/年	5施設

上記目標値における各施設の内訳は以下のとおりである。

対象施設	現況値 (H20)	効果(増加数)	目標値 (H27)	備考
沖縄市立図書館	69,636人	24,800人	94,436人	コリンザへの移転整備
子育て支援施設	—	3,500人	3,500人	リノベーション事業による設置
社会福祉センター・男女共同参画センター	10,126人	27,000人	37,126人	複合施設の建設
コザ運動公園	458,890人	43,000人	501,890人	体育館・多目的センター建設
沖縄子ども未来ゾーン(沖縄こどもの国)	368,805人	15,300人	384,105人	園舎の改修等による増
合計	907,457人	113,600人	1,021,057人	増加割合 12.5%

ア. (略)

イ. 数値目標設定の考え方

(中略)

(1)～(5)の事業実施による年間都市福利施設の利用者数の増加(合計)

$$(1)24,800人/年+(2)3,500人/年+(3)27,000人/年+(4)43,000人/年+(5)15,300人/年 \\ = \boxed{113,600人/年}$$

「中心市街地全体としての付加価値の向上による生活環境の改善」の目標達成に寄与する事業及び効果

施設名(事業名)	効果	備考
都市福利施設の充実・強化などにおける付加価値の向上による魅力の創出		
現況値 (H20)	907,457人	4施設における年間利用者数
目標値 (H27)	1,021,057人	5施設における年間利用者数
事業効果	113,600人	5事業による効果(増加人数)
(1) 沖縄市立図書館	24,800人	コリンザ内への移転整備
(2) 子育て支援施設	3,500人	リノベーション事業による新設
(3) 社会福祉センター・男女共同参画センター	27,000人	複合施設の建設整備
(4) 沖縄市コザ運動公園	43,000人	体育館・多目的センターの建設整備
(5) 沖縄子ども未来ゾーン(沖縄こどもの国)	15,300人	動物園舎の改修等の整備
(6) その他目標達成に寄与する事業	—人	
① 都市公園防災事業		① こどもの国の園路整備
② 市民会館改修事業		② 市民会館設備の改修
③ 山里第一地区市街地再開発事業		③ クリニックモール等の整備
④ 沖縄市中心市街地循環コミュニティバス事業		④ 主要施設間のコミュニティバス循環
その他中心市街地全体としての付加価値の向上による魅力の創出		
(1) 安慶田地区土地区画整理事業	—	区画整理事業による防災性の向上
(2) 山里第一地区市街地再開発事業	—	再開発事業による防災性の向上
(3) 安慶田市営住宅建替え事業	—	安全性及び住宅困窮者へのストック供給
(4) 中心市街地共同住宅供給促進事業	—	民間による共同住宅建設の誘導

ウ. (略)

「中心市街地全体としての付加価値の向上による生活環境の改善」の目標達成に寄与する事業及び効果

施設名(事業名)	効果	備考
都市福利施設の充実・強化などにおける付加価値の向上による魅力の創出		
現況値 (H21)	907,457人	4施設における年間利用者数
目標値 (H27)	1,021,057人	5施設における年間利用者数
事業効果	113,600人	5事業による効果(増加人数)
(1) 沖縄市立図書館	24,800人	コリンザ内への移転整備
(2) 子育て支援施設	3,500人	リノベーション事業による新設
(3) 社会福祉センター・男女共同参画センター	27,000人	複合施設の建設整備
(4) 沖縄市コザ運動公園	43,000人	体育館・多目的センターの建設整備
(5) 沖縄子ども未来ゾーン(沖縄こどもの国)	15,300人	動物園舎の改修等の整備
(6) その他目標達成に寄与する事業	—人	
① 都市公園防災事業		① こどもの国の園路整備
② 市民会館改修事業		② 市民会館設備の改修
③ 山里第一地区市街地再開発事業		③ クリニックモール等の整備
④ 沖縄市中心市街地循環コミュニティバス事業		④ 主要施設間のコミュニティバス循環
その他中心市街地全体としての付加価値の向上による魅力の創出		
(1) 安慶田地区土地区画整理事業	—	区画整理事業による防災性の向上
(2) 山里第一地区市街地再開発事業	—	再開発事業による防災性の向上
(3) 安慶田市営住宅建替え事業	—	安全性及び住宅困窮者へのストック供給
(4) 中心市街地共同住宅供給促進事業	—	民間による共同住宅建設の誘導

ウ. (略)

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区 土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 ○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積 約1.3ha 延床面積 約24,000㎡ ○実施時期 H22～H27	沖縄市山里第一地区市街地再開発組合	○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。 ○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟のほか、スポーツ施設など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等） ○実施時期 H24～H27	



全体イメージ
(沖縄市山里第一地区市街地再開発事業の事業計画素案の概要より)



計画平面イメージ

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区 土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 ○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積 約1.3ha 延床面積 約24,000㎡ ○実施時期 H22～H27	沖縄市山里第一地区市街地再開発準備組合	○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。 ○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟のほか、スポーツ施設など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等） ○実施時期 H24～H27	



全体イメージ
(沖縄市山里第一地区市街地再開発事業の事業計画素案の概要より)



計画平面イメージ

○事業名 音の回廊事業（こどもの国線、中央公園線他） （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 音の回廊事業（中の町1号線、グランド通り線他） （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 胡屋地区商店街周辺道路整備事業（市道センター15号線他） （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 山里地区再開発周辺道路整備事業 （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 国道330号沿線景観整備事業 （略）	（略）	（略）	（略）	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業 略
(3) ~ (4) 略

○事業名 音の回廊事業（こどもの国線、中央公園線他） （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 音の回廊事業（中の町1号線、グランド通り線他） （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 胡屋地区商店街周辺道路整備事業（市道センター15号線他） （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 山里地区再開発周辺道路整備事業 （略）	（略）	（略）	（略）	
○事業名 国道330号沿線景観整備事業 （略）	（略）	（略）	（略）	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業 略
(3) ~ (4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

- [1] 略
 [2] 具体的事業の内容
 (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区 土地区画整 理事業 【*再掲】 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 山里第一地 区市街地再 開発事業 【*再掲】	沖縄市山 里第一地 区市街地 再開発組 合	○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。 ○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟のほか、スポーツ施設など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等） ○実施時期 H24～H27	
○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積 約1.3ha 延床面積 約24,000㎡ ○実施時期 H22～H27				

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

- [1] 略
 [2] 具体的事業の内容
 (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区 土地区画整 理事業 【*再掲】 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 山里第一地 区市街地再 開発事業 【*再掲】	沖縄市山 里第一地 区市街地 再開発準 備組合	○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。 ○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟のほか、スポーツ施設など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等） ○実施時期 H24～H27	
○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積 約1.3ha 延床面積 約24,000㎡ ○実施時期 H22～H27				



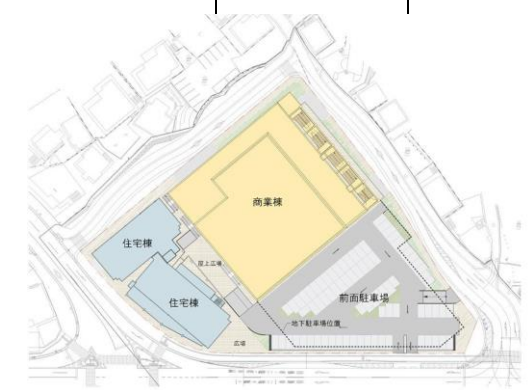
全体イメージ
(沖縄市山里第一地区市街地再開発事業の事業計画素案の概要より)



計画平面イメージ



全体イメージ
(沖縄市山里第一地区市街地再開発事業の事業計画素案の概要より)



計画平面イメージ

○事業名 沖縄市中心 市街地定住 促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
---------------------------------------	-----	-----	-----	--

○事業名 沖縄市中心 市街地定住 促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
---------------------------------------	-----	-----	-----	--

- (2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業 略
(3) ~ (4) 略

- (2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業 略
(3) ~ (4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容

- (1) 略
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

- (1) 略
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リ ノベーション 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナード コンサート 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リ ノベーション 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナード コンサート 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 ミュージックタウン音 市場事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 ミュージックタウン音 市場事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 ミュージックタウン推 進事業(音 のページ ェント事 業) (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 ミュージックタウン推 進事業(音 のページ ェント事 業) (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 ミュージックタウン推 進事業(コ ンテンツ プロデュ ース事 業) (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 ミュージックタウン推 進事業(コ ンテンツ プロデュ ース事 業) (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 食とアート と交流の街 づくり事 業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 食とアート と交流の街 づくり事 業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 商店街交流 促進事 業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 商店街交流 促進事 業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 商店街再生 チャレンジ ショップ事 業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 商店街再生 チャレンジ ショップ事 業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 商店街賑 わい創出 事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 商店街賑 わい創出 事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 銀天街まつ り (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 銀天街まつ り (略)	(略)	(略)	(略)		

○事業名 沖縄市ファッションタウン推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 沖縄市ファッションタウン推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 エイサーのまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 エイサーのまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 工芸による街づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 工芸による街づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 中心市街地活性化支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 中心市街地活性化支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 こどものまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 こどものまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		

○事業名 プロムナードコンサート支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 プロムナードコンサート支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 中心商店街 駐車場利用 促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 中心商店街 駐車場利用 促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 沖縄市中心 市街地産業 集積支援事 業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 沖縄市中心 市街地産業 集積支援事 業 (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 自主文化事 業(芸能公 演事業支 援) (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 自主文化事 業(芸能公 演事業支 援) (略)	(略)	(略)	(略)		
○事業名 沖縄市中心 市街地循環 バス事業 ○内容 ミュージッ クタウンと こどもの 国、コザ運 動公園の回 遊性を高め るための循 環バス事業 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーバナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。	○支援措置 ①社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)と一体の効果促進事業) ②中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 ①H23～H26 ②H27			○事業名 沖縄市中心 市街地循環 バス事業 ○内容 ミュージッ クタウンと こどもの 国、コザ運 動公園の回 遊性を高め るための循 環バス事業 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーバナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)と一体の効果促進事業) ○実施時期 H23～H27		
○事業名 胡屋地区商 店街商業環 境整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)			○事業名 胡屋地区商 店街商業環 境整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)		

○事業名 中心市街地 情報発信支 援事業(コザ インフォメーション センター) (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 中心市街地 情報発信支 援事業(コザ インフォメーション センター) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地 市民活動交 流推進事業 ○内容 コミュニテ ィ再生のた めの交流広 場の設置を 行う ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地においてNPO等の市民活動の活 動情報の提供、商店街等におけるコミュニテ ィの再生を目的として「市民活動交流ひろば」を 設置する。 ○必要性 市民活動を積極的に支援するとともにNPO間 の連携及び市民へのNPOの情報を積極的に発 信することにより、行政・市民・市民団体が協 働によるまちづくりを推進し、中心市街地の活 性化に寄与する事業として必要である。	○支援措置 ①緊急雇用創 出事業(重点 分野) ②社会資本整 備総合交付金 (暮らし・に ぎわい再生事 業(コリンザ 地区)と一体 の効果促進事 業) <u>③中心市街 地活性化ソ フト事業</u> ○実施時期 ①H23 ②H24～H26 <u>③H27</u>		○事業名 中心市街地 市民活動交 流推進事業 ○内容 コミュニテ ィ再生のた めの交流広 場の設置を 行う ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地においてNPO等の市民活動の活 動情報の提供、商店街等におけるコミュニテ ィの再生を目的として「市民活動交流ひろば」を 設置する。 ○必要性 市民活動を積極的に支援するとともにNPO間 の連携及び市民へのNPOの情報を積極的に発 信することにより、行政・市民・市民団体が協 働によるまちづくりを推進し、中心市街地の活 性化に寄与する事業として必要である。	○支援措置 ①緊急雇用創 出事業(重点 分野) ②社会資本整 備総合交付金 (暮らし・に ぎわい再生事 業(コリンザ 地区)と一体 の効果促進事 業) ○実施時期 ①H23 ②H24～H27	
○事業名 クリエイタ ー支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 クリエイタ ー支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 コザ A ラン チ選手権 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 コザ A ラン チ選手権 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ICT 活用情 報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 ICT 活用情 報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 沖縄市音楽 によるまち づくり推進 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 I T人材育 成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 観光キャラ バンプロモ ーション事 業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ホームタウ ン活動支援 交流イベン ト開催運営 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロスポー ツ応援機運 醸成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 伝統文化観 光推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業 略
(3) ~ (4) 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) 略

○事業名 沖縄市音楽 によるまち づくり推進 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 I T人材育 成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 観光キャラ バンプロモ ーション事 業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ホームタウ ン活動支援 交流イベン ト開催運営 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロスポー ツ応援機運 醸成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 伝統文化観 光推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業 略
(3) ~ (4) 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 駐車場誘導整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 【*再掲】 ○内容 ミュージックタウンとこどもの国、コザ運動公園の回遊性を高めるための循環バス事業 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーバナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。	○支援措置 ①社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コリンザ地区）と一体の効果促進事業） ②中心市街地活性化ソート事業 ○実施時期 ①H23～H26 ②H27	

(2) ② (略)
(3) ～ (4) (略)

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1]市町村の推進体制の整備等 略
[2]中心市街地活性化協議会に関する事項
(1) ～ (3) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 駐車場誘導整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 【*再掲】 ○内容 ミュージックタウンとこどもの国、コザ運動公園の回遊性を高めるための循環バス事業 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 中心市街地の中心拠点となる胡屋地区において、コザ運動公園、市民会館、こどもの国及びミュージックタウンを結ぶ交通機能として、循環バス有料化・無料化および運行主体の検討を含めた実証実験を行い、中心部の回遊性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 循環バスには、沖縄市の中心地の飲食店やライブハウスなどの情報提供及びこどもの国の琉球弧の動物の資料展示やエイサーバナーの展示など本市の持つ地域文化・芸能等の魅力を発信し、来街者・市民に対する情報発信機能と中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。	○支援措置 社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コリンザ地区）と一体の効果促進事業） ○実施時期 H23～H27	

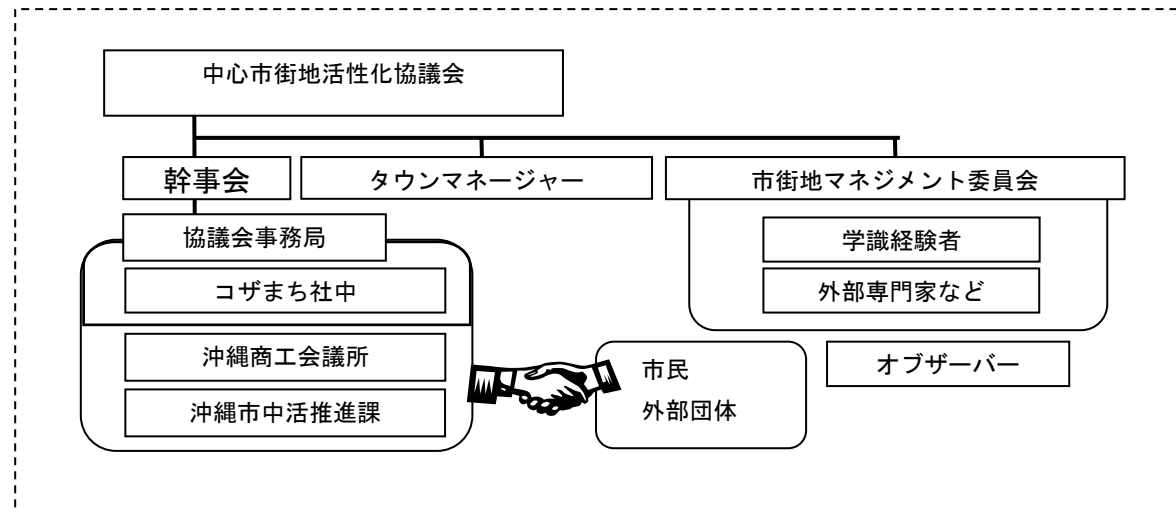
(2) ② (略)
(3) ～ (4) (略)

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1]市町村の推進体制の整備等 略
[2]中心市街地活性化協議会に関する事項
(1) ～ (3) 略

(4) 中心市街地活性化協議会の開催状況（認定後）

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】

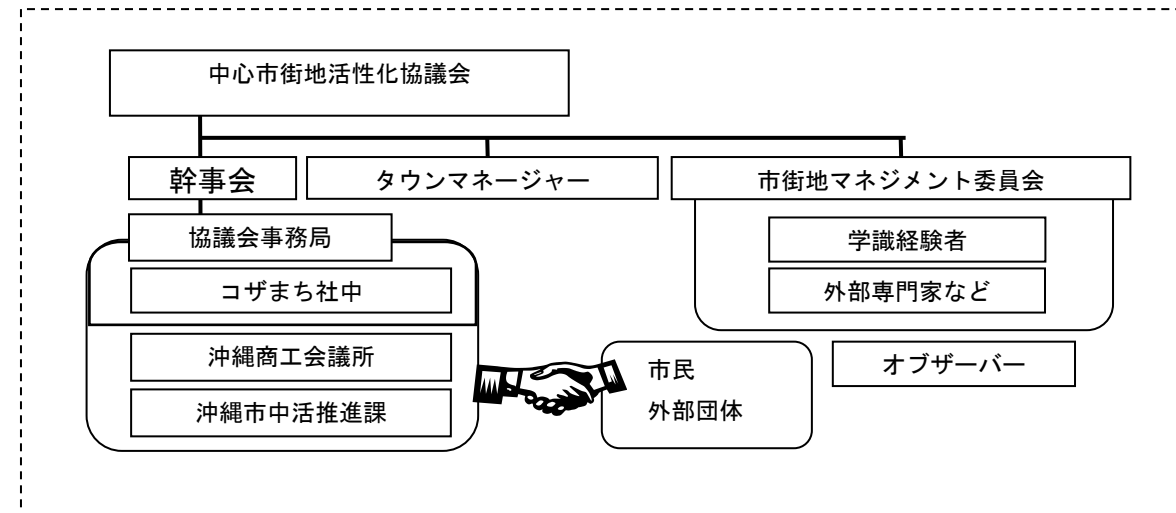


①協議会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成22年4月30日	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度事業報告書、決算書について 平成22年度計画書及び予算計画書について
第2回	平成23年5月23日	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度事業報告、収支決算書承認について 委員の変更等について 平成23年度事業計画書(案)、収支予算書決定について 特定民間中心市街地活性化事業計画について その他
第3回	平成23年11月24日 (臨時総会)	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本改革の進捗状況等について 平成23年度補正予算(案)について
第4回	平成24年2月7日	<ul style="list-style-type: none"> 胡屋地区商店街商業環境整備事業について 中心市街地活性化協議会事務局支援事業について 胡屋地区リノベーション事業について
第5回	平成24年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度事業報告(案)、収支決算(案)について 平成24年度事業計画(案)、収支予算(案)について 委員の選任について タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第6回	平成25年9月25日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業報告書及び決算書について 平成25年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について 幹事会委員改選に伴う新委員の承認について 中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について
第7回	平成26年5月14日	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業報告書及び決算書について 平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について
第8回	平成26年9月18日	<ul style="list-style-type: none"> 第2期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について

(4) 中心市街地活性化協議会の開催状況（認定後）

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】



①協議会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成22年4月30日	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度事業報告書、決算書について 平成22年度計画書及び予算計画書について
第2回	平成23年5月23日	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度事業報告、収支決算書承認について 委員の変更等について 平成23年度事業計画書(案)、収支予算書決定について 特定民間中心市街地活性化事業計画について その他
第3回	平成23年11月24日 (臨時総会)	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本改革の進捗状況等について 平成23年度補正予算(案)について
第4回	平成24年2月7日	<ul style="list-style-type: none"> 胡屋地区商店街商業環境整備事業について 中心市街地活性化協議会事務局支援事業について 胡屋地区リノベーション事業について
第5回	平成24年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度事業報告(案)、収支決算(案)について 平成24年度事業計画(案)、収支予算(案)について 委員の選任について タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第6回	平成25年9月25日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業報告書及び決算書について 平成25年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について 幹事会委員改選に伴う新委員の承認について 中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について
第7回	平成26年5月14日	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業報告書及び決算書について 平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について
第8回	平成26年9月18日	<ul style="list-style-type: none"> 第2期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について

第9回	平成26年3月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期中心市街地活性化基本計画の方向性について ・質疑応答、意見交換 ・その他
-----	-----------	--

新規追加		
------	--	--

②幹事会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成22年12月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化事業（基本計画掲載事業）の進捗状況 ・中心市街地活性化協議会事業の進捗状況 ・地域商業活性化事業（中企庁補正予算事業）について ・中活計画及び民間事業公募説明会について ・平成23年度中心市街地活性化事業（案）について
第2回	平成23年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業報告書及び決算書(案)について ・平成23年度事業計画書(案)及び予算書について ・一番街商店街、サンシティ商店街等活性化計画について ・幹事の任期満了に伴う再任命等について
第3回	平成23年8月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・胡屋地区商店街商業環境整備事業の変更認定について ・事業進捗について ・専門部会の設置について ・その他
第4回	平成23年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の進捗状況について ・平成23年度補正予算（案）について ・大規模集客施設広域調整事例調査への会員派遣について ・次年度以降における国庫支援事業の活用について
第5回	平成23年4月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業報告、収支決算書承認について ・平成23年度事業計画書(案)、収支予算書決定について ・一番街サンシティ商店街アーケード改修事業について
第6回	平成24年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度戦略補助金活用事業について
第7回	平成24年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度事業報告（案）、収支決算（案）について ・平成24年度事業計画（案）、収支予算（案）について ・委員の選任について ・タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第8回	平成25年1月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度中活事業進捗状況について ・次年度中活基本計画について
第9回	平成25年8月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事業報告書及び決算書について ・平成25年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について ・幹事会委員改選に伴う新委員の承認について ・中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について
第10回	平成25年12月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄市中心市街地活性化政策の継続実施に関する要望書について
第11回	平成26年4月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について
第12回	平成26年9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について

②幹事会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成22年12月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化事業（基本計画掲載事業）の進捗状況 ・中心市街地活性化協議会事業の進捗状況 ・地域商業活性化事業（中企庁補正予算事業）について ・中活計画及び民間事業公募説明会について ・平成23年度中心市街地活性化事業（案）について
第2回	平成23年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業報告書及び決算書(案)について ・平成23年度事業計画書(案)及び予算書について ・一番街商店街、サンシティ商店街等活性化計画について ・幹事の任期満了に伴う再任命等について
第3回	平成23年8月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・胡屋地区商店街商業環境整備事業の変更認定について ・事業進捗について ・専門部会の設置について ・その他
第4回	平成23年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の進捗状況について ・平成23年度補正予算（案）について ・大規模集客施設広域調整事例調査への会員派遣について ・次年度以降における国庫支援事業の活用について
第5回	平成23年4月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業報告、収支決算書承認について ・平成23年度事業計画書(案)、収支予算書決定について ・一番街サンシティ商店街アーケード改修事業について
第6回	平成24年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度戦略補助金活用事業について
第7回	平成24年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度事業報告（案）、収支決算（案）について ・平成24年度事業計画（案）、収支予算（案）について ・委員の選任について ・タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第8回	平成25年1月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度中活事業進捗状況について ・次年度中活基本計画について
第9回	平成25年8月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事業報告書及び決算書について ・平成25年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について ・幹事会委員改選に伴う新委員の承認について ・中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について
第10回	平成25年12月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄市中心市街地活性化政策の継続実施に関する要望書について
第11回	平成26年4月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について
第12回	平成26年9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について

第13回	平成27年1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・第二期計画の策定に向けた調査検討について ・調査検討事業の中間とりまとめ報告 ・質疑応答、意見交換 ・その他
第14回	平成27年3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・第二期計画の策定に向けた調査検討について ・質疑応答、意見交換 ・調査検討事業の中間とりまとめ報告 ・質疑応答、意見交換 ・その他
第15回	平成27年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・その他



新規追加		
新規追加		
新規追加		



③その他の会議

I 事務局会議（幹事長・まちづくりNPOコザまち社中・商工会議所・沖縄市）

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成23年7月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報事業について ・調査研究事業について
第2回	平成24年1月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンマネージャーの設置について ・タウンマネージャーの役割について ・タウンマネージャーに委託する事業内容について ・タウンマネージャー選定の理由について
第3回	平成24年4月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の実施体制について ・スケジュールについて
第4回	平成24年5月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度事業報告（案）、収支決算（案）について ・平成24年度事業計画（案）、収支予算（案）について ・委員の選任について ・タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第5回	平成25年6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンマネージャー設置について ・今後の体制について
第6回	平成25年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会事業について ・中心市街地活性化基本計画の継続について ・来年度予算について

③その他の会議

I 事務局会議（幹事長・まちづくりNPOコザまち社中・商工会議所・沖縄市）

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成23年7月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報事業について ・調査研究事業について
第2回	平成24年1月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンマネージャーの設置について ・タウンマネージャーの役割について ・タウンマネージャーに委託する事業内容について ・タウンマネージャー選定の理由について
第3回	平成24年4月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の実施体制について ・スケジュールについて
第4回	平成24年5月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度事業報告（案）、収支決算（案）について ・平成24年度事業計画（案）、収支予算（案）について ・委員の選任について ・タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第5回	平成25年6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンマネージャー設置について ・今後の体制について
第6回	平成25年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会事業について ・中心市街地活性化基本計画の継続について ・来年度予算について

第7回	平成26年3月4日	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度中活協議会事業について 平成26年度予算について タウンマネージャー継続について
第8回	平成26年4月11日	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度中活について(方針) 平成26年度幹事会、総会について 平成25年度事業報告書(案)、収支決算書(案)について 平成26年度事業計画書(案)、収支予算書(案)について イオンモール(北中城村)及びエイサー会館について
第9回	平成26年6月11日	<ul style="list-style-type: none"> 今後の検討体制について 先進地視察について 活動内容の周知等について
第10回	平成26年9月10日	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画の進捗状況等について 中心市街地活性化検討委託業務について 先進地視察について
第11回	平成26年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察について
第12回	<u>平成27年4月24日</u>	<ul style="list-style-type: none"> <u>平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について</u> <u>平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について</u> <u>その他</u>

II 勉強会(幹事長・まちづくりNPOコザまち社中・商工会議所・沖縄市)

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成24年4月16日	<ul style="list-style-type: none"> 中活事業の進捗状況について 年間スケジュールの叩きづくり
第2回	平成24年5月7日	<ul style="list-style-type: none"> 委員の選任について タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について 幹事会について
第3回	平成24年6月13日	<ul style="list-style-type: none"> 調査研究について タウンマネージャー設置事業について 商店街を巻き込んだ勉強会の検討について
第4回	平成24年10月19日	<ul style="list-style-type: none"> 協議会運営に関する総合的な取組みについて 目標達成を支えるための取組みについて スケジュールについて
第5回	平成25年1月16日	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容とスケジュールについて 幹事会次第について 次年度の協議会運営等について
第6回	平成25年2月1日	<ul style="list-style-type: none"> 次年度予算、事業計画について 次年度基本計画について
第7回	平成25年9月13日	<ul style="list-style-type: none"> 経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 10年先ビジョンについて

第7回	平成26年3月4日	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度中活協議会事業について 平成26年度予算について タウンマネージャー継続について
第8回	平成26年4月11日	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度中活について(方針) 平成26年度幹事会、総会について 平成25年度事業報告書(案)、収支決算書(案)について 平成26年度事業計画書(案)、収支予算書(案)について イオンモール(北中城村)及びエイサー会館について
第9回	平成26年6月11日	<ul style="list-style-type: none"> 今後の検討体制について 先進地視察について 活動内容の周知等について
第10回	平成26年9月10日	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画の進捗状況等について 中心市街地活性化検討委託業務について 先進地視察について
第11回	平成26年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察について
新規追加		

II 勉強会(幹事長・まちづくりNPOコザまち社中・商工会議所・沖縄市)

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成24年4月16日	<ul style="list-style-type: none"> 中活事業の進捗状況について 年間スケジュールの叩きづくり
第2回	平成24年5月7日	<ul style="list-style-type: none"> 委員の選任について タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について 幹事会について
第3回	平成24年6月13日	<ul style="list-style-type: none"> 調査研究について タウンマネージャー設置事業について 商店街を巻き込んだ勉強会の検討について
第4回	平成24年10月19日	<ul style="list-style-type: none"> 協議会運営に関する総合的な取組みについて 目標達成を支えるための取組みについて スケジュールについて
第5回	平成25年1月16日	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容とスケジュールについて 幹事会次第について 次年度の協議会運営等について
第6回	平成25年2月1日	<ul style="list-style-type: none"> 次年度予算、事業計画について 次年度基本計画について
第7回	平成25年9月13日	<ul style="list-style-type: none"> 経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 10年先ビジョンについて

第8回	平成25年10月13日	・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ～企業の競争は個別事業の単位で～ ・今後のまちづくりについて
第9回	平成25年11月15日	・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ～金融工学で機会損失削減～ ・中活基本計画延長申請に関して
第10回	平成25年11月27日	・まちづくりコンセプトについて ・中活基本計画延長申請に伴う幹事会開催について
第11回	平成25年12月20日	・まちづくりについて（参考資料：街の未来） ・第2回中活協議会幹事会について（報告）
第12回	平成26年1月17日	・まちづくりについて（参考資料：中心市街地政策まとめ） ・次年度中活協議会について
第13回	平成26年7月4日	・他地区での大型店との連携について ・視察先の選定について ・視察者の選定について
第14回	平成26年11月17日	・視察地の概要、行程、質問事項等について

Ⅲ フォーラム及びセミナー開催について

【沖縄市中心市街地活性化フォーラム】

日 時：平成23年2月16日（水）
場 所：沖縄市民小劇場あしびなー
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：藻谷浩介氏講演会 ～地域経済再生へのカギ～
参加人数：20名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成25年3月1日（金）
場 所：KOZA GATE APARTMENT 2F
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：地元でデザイン地デザイン講座inコザ
参加人数：42名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成25年3月15日（金）
場 所：商店街交流ひろばコザBOX 2階 きぼう館
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：中心市街地活性化におけるまちづくり会社の役割について
参加人数：38名

第8回	平成25年10月13日	・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ～企業の競争は個別事業の単位で～ ・今後のまちづくりについて
第9回	平成25年11月15日	・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ～金融工学で機会損失削減～ ・中活基本計画延長申請に関して
第10回	平成25年11月27日	・まちづくりコンセプトについて ・中活基本計画延長申請に伴う幹事会開催について
第11回	平成25年12月20日	・まちづくりについて（参考資料：街の未来） ・第2回中活協議会幹事会について（報告）
第12回	平成26年1月17日	・まちづくりについて（参考資料：中心市街地政策まとめ） ・次年度中活協議会について
第13回	平成26年7月4日	・他地区での大型店との連携について ・視察先の選定について ・視察者の選定について
第14回	平成26年11月17日	・視察地の概要、行程、質問事項等について

Ⅲ フォーラム及びセミナー開催について

【沖縄市中心市街地活性化フォーラム】

日 時：平成23年2月16日（水）
場 所：沖縄市民小劇場あしびなー
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：藻谷浩介氏講演会 ～地域経済再生へのカギ～
参加人数：20名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成25年3月1日（金）
場 所：KOZA GATE APARTMENT 2F
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：地元でデザイン地デザイン講座inコザ
参加人数：42名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成25年3月15日（金）
場 所：商店街交流ひろばコザBOX 2階 きぼう館
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：中心市街地活性化におけるまちづくり会社の役割について
参加人数：38名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成 26 年 3 月 7 日（金）
場 所：商店街交流ひろばコザ BOX 2 階 きぼう館
主 催：中小基盤整備機構
共 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：胡屋十字路周辺地区整備事業に係る諫早市の事例研究
参加人数：20 名

【沖縄市中心市街地活性化フォーラム】

日 時：平成 26 年 10 月 8 日（水）
場 所：コザゲートアパートメント
主 催：中小基盤整備機構
共 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：郊外商業集積と商店街との棲み分け
参加人数：30 名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成 27 年 3 月 25 日（水）
場 所：コージーセントラル
主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：久留米市における活性化へ向けた取組
参加人数：20 名

[3]略

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成 26 年 3 月 7 日（金）
場 所：商店街交流ひろばコザ BOX 2 階 きぼう館
主 催：中小基盤整備機構
共 催：沖縄市中心市街地活性化協議会
テーマ：胡屋十字路周辺地区整備事業に係る諫早市の事例研究
参加人数：20 名

[3]略